

# カレド通信 Vol.81

2024年 7月号

July

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 陶芸教室 あかちゃんおはなし会	3	4	5	6 陶芸教室 こどもおはなし会
7	8	9 陶芸教室	10	11	12 料理教室	13 陶芸教室 こどもおはなし会
14 えいごのおはなし会 カレドシネマ	15	16 陶芸教室 あかちゃんおはなし会	17	18	19	20 陶芸教室 こどもおはなし会 エコバッグを作ろう!
21 こどもおはなし会 あさいちおはなし会	22	23 陶芸教室 のいち子ども読書の日	24	25	26	27 陶芸教室 こどもおはなし会 市民歴史講座
28 こどもおはなし会 かがく実験教室	29	30	31			

**＊ おはなし会情報 ＊**

会場：おはなし会コーナー(パオ)  
時間：10:30～11:00  
参加無料・申込不要

**あかちゃんおはなし会**  
第1火曜日(カレドスタッフ)  
第3火曜日(カレドサポーター)

**こどもおはなし会**  
毎週土曜日(カレドサポーター)  
第3日曜日(カレドスタッフ)  
(隔月開催)  
第4日曜日(カレドサポーター)

**えいごのおはなし会**  
第2日曜日(カレドサポーター)

## 図書館展示情報

### 一般展示 体調の変化にご用心

仕事や家庭、やらなければいけないことに集中してつい自分の体はおろそかになりがちです。これから暑くなり体の疲れやだるさを感じやすくなる季節になります。自分の健康を意識して大事にしていきましょう。

### YA展示 BOOK!BOOK!BOOK! カレド夏フェス 2024



夏といえばフェス!夏は野外音楽フェスやロックフェスなど様々なフェスがあり、それぞれアーティストが自分たちの歌を引っ提げて開催されます。しかしカレドでのフェスは音楽だけじゃない!作家という名のアーティストが小説や絵画、料理本に古典文学など、それぞれのジャンルの本を引っ提げてフェスを行います。ぜひみなさん、お好みの本を手にとってフェスに参加してみませんか。

### 児童展示 夏休みの宿題はこれで決まり!

もうすぐ楽しい夏休みですね。長い夏休みだからこその研究や感想文、工作、調べ学習など、じっくり取り組んでみませんか。がんばるみなさんを応援するため、夏休みの宿題に役立つ本をたくさん集めました。夏休みの宿題に困ったらカレドに来てね!

このほか館内の様々な場所でも展示をしています。ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪

最新情報はコチラから!

Twitter:  Facebook: 

## 7月 カレドイベント情報!

### 絵本『あさいち』パネル展

日時/7月15日(月)～7月28日(日) (水曜休館)  
9:00～22:00 ※最終日は12:00まで  
会場/オープンギャラリー 入場無料



日本三大朝市の一つ「輪島朝市」の活気ある風景を描いた絵本『あさいち』。令和6年能登半島地震で被害を受けた被災地の、復興への願いを込めて復刊したこの絵本のパネルを福音館書店さんよりお借りして展示します。ぜひご覧ください。

### 関連イベント

#### 絵本『あさいち』おはなし会

日時/7月21日(日) 14:00～14:30  
会場/オープンギャラリー  
対象/小学生～大人  
※参加無料・申込不要  
輪島の読み聞かせボランティアによる、絵本『あさいち』の読み聞かせのほか、能登に関するおはなし会を開催します。ぜひご参加ください。

### のいち子ども読書の日関連イベント

☆おはなし会スタンプラリー  
日時/7月6日(土)、13日(土)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)  
各回10:30～11:00  
会場/おはなし会コーナー(パオ)  
こどもおはなし会に参加してスタンプを集めよう!プレゼントがもらえるよ。

☆絵本カバーでエコバッグを作ろう! ※要申し込み  
日時/7月20日(土) ①14:30～14:45 ②14:45～15:00  
③15:00～15:15 ④15:15～15:30  
会場/研修室・会議室 対象/小学生 定員/各回6名  
絵本のカバーを使って世界で一つだけのエコバッグを作ろう!

☆小中学校司書による調べる学習相談室  
日時/8月1日(土) 13:30～16:00  
8月2日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30  
会場/市民活動支援スペース 対象/小学生、中学生  
野々市市内の小中学校の図書館司書さんに、夏休みの宿題に必要な本の相談ができます。

### カレドシネマ『八つ墓村』

日時/7月14日(日) 13:00開場  
13:30～16:00 ブックトーク、その後上映会  
会場/音楽スタジオ 定員/50名(当日先着順)

戦国時代に村人が8人の落武者を惨殺し、大正時代に旧家の当主が32人の村人を殺害した過去を持つ、八つ墓村。その旧家・田治見家に、長らく縁が途絶えていた井川辰弥が跡継ぎとして戻ってくる。だが、それこそが悲劇の発端だった。祖父、異母兄、僧侶、尼僧…次々と殺害される関係者たち。だが、真相はようとして分からない。

辰弥の出生の秘密を探り当てた金田一だったが、その頃、当の辰弥は、たたりを恐れる村人によって、鍾乳洞の奥に追いつめられていた。

南光庭前ではタイアップ展示も開催中です📖

### 今月のおすすめ本

#### 『とりあえずウミガメのスープを仕込もう。』

著者:宮下 奈都 出版社:扶桑社 分類ラベル:914.6/ミヤ/

小説家・宮下奈都さんの、食にまつわるエッセイ集です。つまみ食いならぬ、つまみ読みにぴったりの、78個の短い「食べものの話」が堪能できます。日々のささやかな出来事、であるからこそ、作者の大切な宝物を特別に見せてもらっているような気持ちが出て、ひとつずつ味わって読み進めたいと思います。

特に印象的だったのは、普段は福井で暮らす作者とその家族が、一年間だけ移住した北海道でのエピソード。ご近所の方にすすめられ、雪にシロップをかけてかき氷にして食べたのだとか。しかも、「極上のかき氷だった」とあるので驚きました。読んでいたわたしの口の中は、幼いころ口にした雪の味と、好きだったメロンのかき氷味を、行ったり来たり。雪景色から掬い取った、しゅっと溶ける、おいしいかき氷(雪)……。ちょっと食べてみたくなりました。

巻末の短編小説を読めば、本書のタイトルにある「ウミガメのスープ」の謎が解けるはず。わたしのような食いしん坊にも、そうでない人にも読んでほしい、後味いろいろな一冊です。(スタッフS)

こちらの本は、カレドとカミーノに1冊ずつ所蔵しています。